

文化 部

真夏の夜のコンサート

8月4日(金)



暑い日が続く中、第12回真夏の夜のコンサートが行われました。今回は、金沢工業大学軽音楽部のバンドDrupo(ルポ)に来ていただきました。ディズニーの名曲やジャズの醍醐味であるセッション等を織り交ぜながらの演奏は、初々しさもありながら一生懸命さが伝わるものがありました。会場の皆さんもこれからの活躍を期待し、応援してあげようという暖かな雰囲気のもとで演奏会をおこなうことができました。

市内探訪

9月24日(日)

幕末の科学技術者!大野弁吉の奇妙キテレツのからくり記念館から始まり、まいどさんの案内で大野の街中を散策しながら大野日吉神社へ。正面には白山連峰、背後には日本海・金沢港を一望できる素敵な神社でした。ヤマト糰子パークにて醤油ソフト、甘酒ソフトを食べクルーズターミナルを経由して帰路につきました。参加者は27名。天気にも恵まれ大野の素敵な歴史、文化に触れることができました。



文化部副部長 西川 亜由美

ジェルキャンドル作り

9月29日(金)



毎年恒例の手作り教室、今回は「ジェルキャンドル作り」に子ども5名を含む29名の皆さんが集まり、それぞれの個性を解放させながら制作されました。かわいらしいものから斬新なものまでさまざまです。後半はカラーサンドアートにもチャレンジしました。どれもカラフルで素敵な作品に仕上がりました。皆さん楽しめたようで中秋の名月のように明るく素敵な笑顔にあふれていました。今回は珍しく夜の開催でしたが、たくさんの方に参加していただき感謝です。

文化部副部長 村上 朋美

地域SDGs学級(オリーブ学級)

能楽鑑賞「観能の夕べ」

8月26日(土)



能楽堂では7、8月に「観能の夕べ」と題して9回の公演を行っていました。その最終日に能楽堂へ出かけ能楽を鑑賞しました。

「因幡堂」という狂言と「忠度」という能を鑑賞しました。笛や鼓による演奏、地謡やそれにあわせて舞いながら物語を展開していく役者の方々の迫力にあっという間に古典芸能の世界に引き込まれました。

鑑賞後に金澤さくら亭で食事をしましたが能楽の感想もあちこちで聞かれ良い交流ができました。金沢にいなから個人ではなかなか見る機会のない能楽の世界に触れることができよい機会になったと何人もの方々に言っただけで良かったと思えました。連日の暑さをしばし忘れるよい会になりました。

日帰りバス「千里浜砂の芸術祭」

10月18日(水)

いしかわ百万石文化祭2023の開催に合わせ、羽咋千里浜方面へ出かけました。のと里山里海ミュージアムでは、持ったり触れたりできるものもあり楽しく見学ができました。



休暇村能登千里浜で昼食をとった後、気多大社、妙成寺、能登千里浜レストハウスとまわりなぎさドライブウェイを通り帰ってきました。見学場所各所で砂像を見学することができました。当日はたいへん天気が良く自然や歴史、芸術などとのんびり触れ合うことができ、気持ちの良い中身の濃い秋の一日となりました。

かぶらずし作り体験

11月9・10日(木・金)



今年度も四十萬谷本舗本店へ出かけかぶらずし作り体験をしました。大根寿しや山芋の醤油漬けなどを試食しながら、まず六代目社長さんのお話を聞きました。店の歴史やかぶらずしの歴史、かぶらずしの作り方や糰子の事などを聞きました。次に発酵文化研究員の社員の方に教えてもらいながら各自かぶらずしの漬け込みを体験しました。今年は夏から四十萬谷本舗の方々も苦勞するほどの異常な暑さ、暖かさが続き、例年にも増して持ち帰ってからの保存が難しいだろうということでしたが、皆さんはおいしいかぶらずしに仕上がったでしょうか。

地域SDGs学級長 横山 道代

育成部&児童館

親子陶芸教室

7月29日(土)



焼き上がりが楽しみです

SDGs生き物道場

8月19日(土)



今年はウーパールーパーといもりの観察をしました

プラネタリウム

8月8日(火)



ステキな星空見ることできたかな?



トントウ作り

11月18日(土)



かわいくできたかな

コロナ禍から正常に戻りつつある中、やっと親子ふれあいがスタートしていくかの行事に参加される子ども達が楽しそうに笑っているのが印象的でした。各イベントの講師の皆さんも慣れていらっしゃるのか楽しくイベントを進行していただきました。改めてここでお礼を申し上げます。子ども達に最後に「来年も来てね」と言う笑顔で「はい」と言ってくれたので来年も楽しみましょう。

育成部長 北潟 徹朗